

# ひろば

珍しい話題などお寄せください。

広報よこしば ⑧

## 人・ふれあい・大自然

### 九十九里ツーデーマーチ'90

天候に恵まれた5月26・27日の両日、八日市場市吉崎海岸から一宮海岸までの60キロメートルを2日間で歩く「九十九里ツーデーマーチ'90」が行われました。

全国から集まつた約1,500名のウォーカーは、世代をこえた人たちとのふれあいを深めながら、天下に名高い九十九里の雄大な砂浜を歩く

途中、歓迎の旗なびく横芝町にも立ち寄りましたが、年齢を感じさせない足どりで楽しそうに歩を進めていました。



横芝のチェックポイントでは長い列が

この大会は、今後も九十九里浜をコースとして毎年実施されるとのことですが、歩くことの少ない車社会の今日、健康づくりのために来年は、ぜひ、あなたも参加してみませんか。

クラブ長の土屋長八さん(姥山)によれば、その絵に個性とか創造性、心境といったものを、いかに表現できるかが一番重要なことであつて、画的一的な手法、技術には余りこだわらないとのことです。県展等には、かなりの大作を出品しますが、ふだんは果物や花など身近な題材を半紙の大和紙に描くことにより、コツコツと勉強を重ねています。

石井成児先生(県水墨会会長)も、描こうとする物に対し直しをして完成させます。

「天候の良い日は、写生に

あなたも参加してみませんか。

## 身近な題材で腕磨く 水墨画クラブ

### 公民館クラブ紹介 ③

退職者から現役のサラリーマン、そして家庭の主婦まで、立場や年齢はまちまちですが、会員みんなが出来い日として

日曜日を活動日にあてているため、いつも出席率は上々です。

水墨画といえば、宿屋など掛軸に見受けられる山水画を思い浮かべますが、墨一色の濃淡によって描くところに特色があります。

クラブ長の土屋長八さん(姥山)によれば、その絵に個性とか創造性、心境といったものを、いかに表現できるかが一番重要なことであつて、画的一的な手法、技術には余りこだわらないとのことです。

県展等には、かなりの大作を出品しますが、ふだんは果物や花など身近な題材を半紙の大和紙に描くことにより、コツコツと勉強を重ねています。

土屋さんは結んでくれました。熱意さえあれば誰にでも取り組めるという水墨画。

興味をお持ちの方は、仲間入りしてください。

あなたも参加してみませんか。

がいかなければ、何枚でも書

で、満足

し、なぞ

りも書き

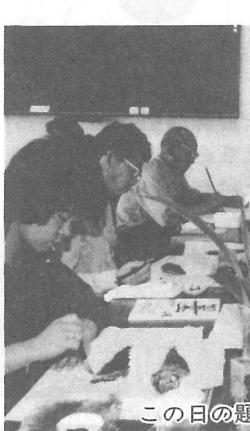
がつて、

下書きな

しの一本

勝負です

ます。



この日の題材はタケノコとアザミ

あたってくださいますので、皆さんは実際にのびのびと筆を進めてい